

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		9-	4
事業名	子育て支援センター経費	会計	款	項	目
		一般	3	2	3
政策	2 次世代を育むために	課名	子ども家庭課		
施策	2-1 子育て支援の充実	係名	子育て支援センター		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	未就園の幼児とその保護者	目的 (対象がどのような状態になっているか)	未就園の幼児とその保護者を対象に、保育園、幼稚園の場所を提供し、保護者とのコミュニケーションを持っていただくことにより住民の子育て支援を図る。
事業内容	月～金まで、「なかよし広場」を開催するとともに、月2回各園を開放するちびっこパークを実施する。また月2回各地区に出向いて行う「おでかけ広場」を実施し、未就園の幼児とその保護者を対象として受入れを図る。その中で、子育てに係る悩み相談や育児相談を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)
	1	子育て支援センター利用者数	900	1212	1323	人/月	→
2							
3							
4							
5							
		令和4年度 (決算)		令和5年度 (決算)	令和6年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B				18,408	18,005	17,989	
財源内訳	直接事業費 A			1,506	1,103	1,087	
	うち一般財源			1,384		1,087	
人件費 (千円) B				16,902	16,902	16,902	
内訳	一般職員 (人・千円)			1.47	9702	1.47	9702
	臨時職員 (人・千円)			4	7200	4.0	7200

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B 町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充 (事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	特に午後の利用者が増加しているため、保育者の適正数について検討していく。	③取組の課題	利用時間によっては。大変混雑することがあり、手狭で危険を伴うことがある。
②R5年度に実施した取り組み	利用時間の地区割りや4部制を廃止し、自由に利用できるように変更した。	④今後の改善計画	利用時間の制限もしくは、部屋の拡張を行い、利用しやすい環境を整える。